

各 位

第 74 回国民体育大会 長野県選手団

(一財) 長野陸上競技協会 普及強化委員長 横打 史雄

監督 中津 敦喜 名取 和訓

第 74 回国民体育大会 陸上競技会 (いきいき茨城ゆめ国体) 大会報告とお礼

秋の深まりを感じる候 貴職におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。この度はご多用中にもかかわらず、標記大会への選手、役員のご派遣にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

お陰様をもちまして、第 74 回国民体育大会では、選手団 29 名が 30 種目に参加し、別紙のとおり 9 種目において入賞し、うち成年女子 1500m の優勝をはじめとする 6 種目において上位入賞、また男子リレーにおいては 4 年ぶりの決勝進出、2010 年千葉国体以来の上位入賞を果たしました。また、他の選手においても 3 名が自己記録を更新という成果を修め、無事大会を終えました。

大会期間中は、自己記録更新そして入賞を目指し、5 日間を全力で競技する選手と、献身的にサポートいただいた JATAC 長野のトレーナー、選手の最高のパフォーマンスを導く努力を惜しまなかったコーチが一丸となって「チーム長野」のために戦った姿勢は、他県の選手団からも多くの賞賛をいただきました。

大会を無事終えられましたのも、大会までの合宿及び本大会に快く選手、役員を派遣くださった関係各校及び各企業の皆様と、各校顧問の先生方や長野陸上競技協会の会員の皆様のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

選手団一同、今大会の反省や課題を明確にすると共に更なる向上心を持って、次年度の「燃ゆる感動かごしま国体」にむけて強化策を進めてまいります。今後とも一層のお力添えをお願い致しまして、結果報告とお礼のご挨拶とさせていただきます。